住人十色

第143回

プロサッカー選手への道を一歩ずつ
全国大会で悲願の初戦突破を目指す

日浦　和守（かずもり）さん（新田高3年）＝内子11＝

◎新田高校のグラウンドで、ユニフォーム姿で撮影。２年前、「人☆キラリ」にも登場しました。２年間で体も心もたくましく成長

新田高校サッカー部の日浦和守さんが県高校総合体育大会で優勝し、インターハイへの出場を決めました。初めて出場した1年生のときは1回戦で敗退。「全国の選手は体つきから全然違う。技術を磨くだけでは勝てない」と力の差を痛感しました。それから食生活や練習方法を見直し、当たり負けしない強い体にするだけでなく、持ち味のスピードにも磨きをかけました。「倒れるくらい厳しい練習もしたけれど、悔しさをバネにして成長できた」と胸を張ります。

3年生からエース番号を付けている日浦さん。「周りには努力家で仲のいいチームメイトばかり。プレッシャーはあるけれど、一緒に上を目指す仲間の存在が心強い。自分がゴールを決めて、チームを引っ張りたい」と力を込めます。「1年生のときに感じた力の差は埋められたと思う。1回戦の壁をぶち破って、ベスト8に駆け上りたい」と活躍を誓いました。

日浦さんは幼い頃からプロサッカー選手になるのが夢。「上に行くほどすごい選手がいて、プロへの道は険しく甘くないと感じる。でも、諦めずに、もっと努力したいという気持ちが増している。夢に手が届くよう、まだまだ頑張りたい」と少年のような笑顔を見せてくれました。

編集幸記

▽特集の校正をしているとき、後輩が「ヤバ、曽根崎心中は近松門左衛門が作ったんや」と叫んでいたのがツボでした。300年後の日本は平和だと近松さんに伝えたいです。お初と徳兵衛も今の時代に生まれたら、きっと幸せだったんでしょうね（裕）

▽親子旅の参加者と一緒にカブトムシを捕りました。まさかの朝5時起き。仕掛けた罠にはカブトムシなどがいて、子どもたちは大喜び。私も自然の中で朝日を浴びて気持ちよかったです。たまには早起きもいいですね（沖）

町内無線放送が聞き取れなかった場合はお電話ください。

通話料無料の
フリーダイヤル
☎0120（44）2130

発行／内子町　〒795-0392 愛媛県喜多郡内子町平岡甲168番地
☎0893（44）2111（代）／FAX（44）4300
https://www.town.uchiko.ehime.jp
info-uchiko@town.uchiko.ehime.jp

内子分庁　〒791-3392 内子1515番地
☎0893（44）2112（代）／FAX（44）6135
小田支所　〒791-3592 小田81番地
☎0892（52）3111（代）／FAX（52）2303

編集：広報うちこ編集委員会

広報うちこは環境に優しい植物油インキを使用しています。
読み終えたら綴じて保存してください。
きっとまたお役に立つときがあります。
VEGETABLE OIL INK